

クリエイトひがしね ニュース

発行 NPO法人クリエイトひがしね 999-3796 山形県東根市中央1-5-1 タントクルセンター内
TEL 0237-43-0732 www.higashine.org 発行責任者 菊地和博



移動子育てサロン「おひさま」

神町下三区公民館

タントクルセンターから地域に出向いた活動として移動子育てサロンを開いています

クリエイトの自主事業

自主事業として活動してる「けやきジュニア合唱団」は少年少女合唱団として東根市に初めて誕生して9年になります。少ない団員ながらも、市内外から毎週土曜日タントクルセンターに集まり、いろいろな曲に挑戦し、独自のコンサート、賛助出演、地域イベントへの参加、福祉施設への慰問など活動を広げています。山形県の少年少女合唱連盟にも加入し、来る11月30日には、当タントクルセンター大ホールで県内の児童合唱祭が予定されており、準備の真最中です。子どもたちのさわやかな歌声が館内いっぱいに響き渡ることを楽しみにしております。ひとりでも多くの子どもたちに感動していただきたいと思っています。

NPO法人
クリエイトひがしね理事 鈴木茂子

次に紹介する「楽楽クラブ」は、シニアの皆さんの楽しみの場として発足し、毎月第二金曜日の午前10時から11時45分まで例会を開いています。踊り、手話、笹巻き作り、ハイキング、施設慰問、「だかしや楽校」では昔遊びを再現し、小学校での体験学習にも参加させてもらっています。来る11月9日の生涯学習フェスティバルでは手話ソングに挑戦、「川の流れるように」を披露します。自主事業の原点「無理せず楽しむ」をモットーに子どもも大人も活動の輪を広げ、ふるさと東根を歌声いっぱい、助け合える街にしていくことを、NPOクリエイトひがしねの自主事業より発信していきたいと思っています。

タレント
コーナー

山形県ふれあい交流事業 気分はパパママ

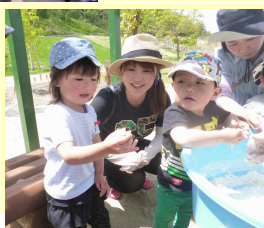
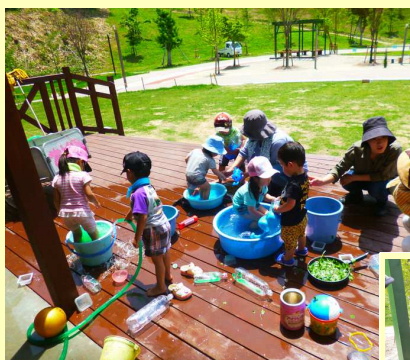
高校生が直接、乳幼児とその保護者とのふれあいを通して、家庭や子育ての大切さや、将来を展望するきっかけづくりを目的に山形県の委託事業として、けやきホールと子育て支援センターを拠点に実施しました。市内外の高校生7名を迎え、赤ちゃんについての事前学習の後、実際にサロンに参加していただきました。将来、保育士希望の方がいたためかとても積極的で、子育て中のお母さん方からは「いい企画ですね」とお声をかけていただきました。（結城）



あそびあ
ランド

あそひろにおいてよ!

「あそひろ」とはひがしねあそびあランドの子育て支援事業「あそびあひろば」の略称です。未就学児を対象とした月・木曜日のひろばでは「子どもたちが自然の中でのびのびやんちゃできる」「大人もほっこりできる」「参加者のやってみたいを通じて一緒につくっていくひろば」を目標に活動しています。最近ではママたちからシャボン玉をしよう、また小麦粉粘土やりたいなとリクエストが出るようになりました。外遊びの楽しさと重要性をもっともっと広めていきたいと思います。（工藤）



あそびの
屋台

「おもしろ屋さん」開店

「子どもにとって本当の遊びとは」「魅力あるプレイリーダーになるためには」と自分づくりの勉強をしてきたプレイリーダーが、8月1日から1週間、遊びの実践として「あそびの屋台・おもしろ屋さん」を開店しました。プレイリーダーが考え出した多種多様な屋台に子どもたちの反応はとても正直で、「おもしろい」と夢中になったり「つまない」と去って行くことも……。子どもたちの求める「おもしろい」の難しさに改めて考えさせられました。来年はどんなおもしろ屋さんが開店するのか！（結城）



さくらんぼ元気隊に参加して

楽楽クラブ会員 佐藤 由紀子

8月27日（水）に楽楽クラブの有志7名が「さくらんぼ元気隊」に参加させていただきました。場所は東根市と友好都市である東松島市の矢本子育て支援センターです。小さいお子さんを持つ親子と、どこにでもある新聞紙やアルミホイールなどを使って遊具を作ったり、指遊びなどで楽しいひと時を過ごしました。午前は人数も多かったのですが、午後は昼寝の時間とも重なったようで、少ない人数でしたが、人なつっこい子どもたちの笑顔がとても印象的で、また来たい思いにかられました。この次も是非参加したいと思います。



自主事業 あそびスター★ お菓子作り

8月12日（火）11名の子どもたちと「おかし作り」を行いました。北海道や秋田から帰省中という子どもの参加もあり、初めて会う子どもたちは最初は緊張していましたが、お菓子作りを通して、徐々にうちとけていく姿が見られました。東根産のさくらんぼを使った「さくらんぼパウンドケーキ」と桃を使用している「桃のムース」の2品です。

工程手順を写真にして並べ、子どもたちが自主的に次の工程に進められるようにしてみました。その結果、子どもたち同士で相談したり考えたりする姿が見え、自分が作ったお菓子の味は格別です。お菓子作りを通して東根産の果物の美味しさや調理の楽しさなどを今後も伝えていければと思っています。
（佐々木）



神町納涼祭に出前

8月1日（金）に開催された神町地区の納涼祭にあそびスター★が出前参加しました。自衛隊駐屯地正門前の広場で、2時から4時までの「あそびの広場」で、子どもたちは老人クラブのグランドゴルフ体験やバルーンアートなどで楽しみましたが、今年は初めての試みで、あそびスター★と子供クラブ育成会がいっしょになって段ボールを使ったさまざまな遊びに挑戦しました。育成会のお母さんからは「段ボールでこんなにいろんな遊びが出来るなんて目からウロコ」との感想も聞かれました。（村山）



昨年に引き続き、今年もひがしね祭「踊りの競演」にあそびスター★が出演しました。今年のメンバーはあそびあランドやけやきホールによく遊びに来ってくれる子どもたちとお母さんたち、ボランティアの文教大の大学生とスタッフを合わせて総勢24名。あそびmixと題して、子どもたちが楽しめる3曲をミックスし、週に1回けやきホールでの練習を重ね、本番では直前までガチガチに緊張しながらも元気に踊りきりました。踊る子どもたちを見ながら大人は思わずにっこり… 頑張った子どもたちにベストスマイル賞！！（星川）

クリエイトおやこ劇場



8月31日（日）山形市の人形劇団「ぐう・ちょき・ばあ」による第2回クリエイトおやこ劇場人形劇公演が視聴覚室を会場に開催されました。プログラムは「ゆかいなピエロ」と「花さかじいさん」です。収益還元事業の企画で、100名を越える親子が1時間の舞台をのりのりで楽しみました。（村田）



けやきジュニア合唱団

団員募集 4才からはいれま〜す

練習日
毎週土曜日（月4回）
午後1時30分〜3時
会費 月1500円

指導 阿部美穂子
ピアノ 奥山まき子
事務局 鈴木 茂子
(Tel 42-3383)

お問合せはタントクルセンター受付 Tel 0237-43-1155

けやきジュニア合唱団は結成9年を迎えました。11月にタントクルセンターを会場に開かれる「山形県児童合唱祭」を控え練習に励んでいます。頑張っている団員とお母さんからのメッセージを掲載しました。



こまつちひろくんの おかあさん

今年の5月、保育所からもらったチラシでけやきジュニア合唱団のことを初めて知り、すぐに入団することを決めました。最初はそのうち飽きてしまうかもという気持ちで見えていましたが、私の予想に反して息子はどんどん合唱にはまっていきました。練習の日を楽しみに、家でも毎日楽譜を見ながら歌っています。普段、なかなか接することのできない小学生のお兄ちゃんお姉ちゃんたちと一緒に練習する中で、みんなと合わせることで、ずっと座って練習すること、先生のお話を聞くこと等、歌以外にもとても大切な経験をさせていただいています。今後も美しい歌と触れ合いながら成長する姿を見守っていきたいと思います。

大森小五年 永岡 莉奈

私は合唱を年長さんのときから習っています。練習内容は、おもに声の出し方、楽しくきれいな声で歌えるように先生が指導してくれま〜す。私が合唱をしていてとてもよかったことが二つあります。一つ目はきれいな声で歌えるようになったこと。習い始めは地声でしたが、今ではふだん歌う時でもきれいな声で歌うことができます。二つ目はいろいろな歌を知ることができたことです。みんな合唱団にはいつても楽しく歌いませ〜んか。楽しみにま〜っています。

大森小六年 永岡 優都

ぼくはけやきジュニア合唱団にはいつても六年たちました。合唱ではコンサートなどたくさん出演するけどとても楽しいです。いろいろな曲を覚えたりします。合唱をしてよかったことは、学校の歌のテストで完ぺきに歌えるようになったこと、学校ではやらない手あそび歌などをすることです。最後のひとつは合唱できちんと歌えることと、学校で「きれいな声だね」と言われるようになったことです。今は大人という少ない人数で練習しているの、歌が好きな人も嫌いな人もすぐに得意になるのでぜひ土曜日に見学に来てみてください。

四才 こまつちひろ

けやきジュニアがつしうだんはとてまたのしいです。いろんなうたをうたっています。ふざけるとかあちゃんにおこられるけど、ちひろはがつしうがだいすきなで、これからもがんばります。

クリエイティブがしねメンバー紹介 ⑪

奥山 節子



施設コーディネーターでお世話になって、あっという間に5年、いまだに知らない事がたくさんありますが、他のメンバーの方たちに助けて頂きながら楽しく仕事をさせていただいております。けやきホール、子育て健康課などタントクルセンターを訪れるすべての皆さんに、来て良かった、楽しかったと思っていただけるように受付対応していきます。まだまだ施設では若手、これからがんばります！

松田 顕子



昨年10月から勤務しております。小学5年生と1年生の2人の女の子がいます。私の1番の息抜きは、娘たちと温泉に入りその施設内のお食事処で夕飯を食べることです。喜ぶ娘たちを見ていると日頃のガミガミママはどこかにいってしまいます。けやきホールに遊びにきてくれた皆さんがまた来たいと思ってくださるよう、私自身の心の鏡をぴかぴかに磨いて待っています！遊びに来た時は気軽に声をかけてくださいね！

クリエイティブがしねの活動が見られます

■ホームページ [クリエイティブがしね](#) [検索](#)
■あそびあランド [検索](#)
■フェイスブック [あそびあランド](#) [検索](#)

編集後記 ■あつというまに原稿写真が集まり25号が出来上がりました。それぞれの持ち場で頑張っているスタッフの息づかいが感じられます。おかげで「事務局の窓」が吹っ飛び「編集後記」欄がかすかに残りました。うれしい悲鳴とはこういうことでしょう。（M）